



内海工業株式会社

金型・プレス加工から表面処理まで

NAIKAI ▶▶ NAIKAI

## 経営方針

『信頼と協調  
自然を愛し、人を愛し、仕事を愛する』

♪ ホームページ開設しました ♪  
<http://www.naikai-kogyo.co.jp>

## 2011年内海工業10大ニュース

1. ISO9001更新及びISO14001定期審査同時実施 1月
2. 東日本大震災による振替休日・輪番操業等実施 3月～9月
3. コイル材 入荷方法変更（工場内でコイル荷降ろし）  
【安全性・生産性の向上】 5月
4. 第一工場南側 トラックターミナル新設 7月  
【この工事により納入業者のトラックが通り抜け可能となる】
5. 職制変更による新体制スタート 9月
6. 台風12号による南北河川増水、第一工場内浸水被害 9月  
【工場内入口3箇所にかさ上げ工事を行い浸水対策を実施】
7. 円高の影響による生産量の大幅減少 10月～
8. マシニングセンター（ファナック製）導入 10月  
…マシン加工部門への参入
9. マニュアル画像測定器及びサーフテスト（表面アラサ測定機）設置 10月
10. ホームページ開設による会社イメージアップ 10月



## 今年一年の振り返りと来年に向けて

社長

東日本大震災、原発事故、超円高、タイ大洪水、世界を揺るがすヨーロッパ諸国の激変等、世界各国で起きている異変の嵐の中、日本は当然我が社も巻き込まれ、大幅な受注減、未だに影響を受けています。その中で当然のごとくコストの値下げ、見積もり単価の厳しい査定、自ずと自社の加工レート引き下げをやらざるを得ない状況に追い込まれています。更にグローバル化が進む厳しい中、国内に踏み留まる為に新分野へ展開していきます。既にアルミ材 Ni・Snめつきラインの設置、稼働、それに伴う前加工の内製化としてこの十月マシニングセンター



及び精密測定機器類の設置、精密プレス加工用サーボプレス、鋸盤等を充実し付加価値をつけ少しでも受注の幅を拡げていきます。その為技術スタッフの養成が必要となります。皆さんの御協力宜しく願います。とはいえ、やはり「コスト」「品質」は付いてまわります。年頭にお願した「ムリ・ムラ・ムダ」の排除により生産性向上三〇％アップ達成目標です。皆さんの創意工夫により改善が進み成果は上がってきていますが、何しろ生産減により工数余剰の感でありまして、更に進めて頂き全体に加工費半減になる体制を造り、国内外の同業他社に優る会社にならなければなりません。それには会社と社員が一体となって進めていかなければ勝ち組にはなれません。

内海工業は来年二〇一二年は創立五〇周年になります。大変な時代になりましたが、生き残りを懸けて次代に繋げていきましょう。

最後になりましたが、来年は辰年です。景気が少しでも向上く良い年になります事と、皆様と御家族様の御健勝を心よりお祈り申し上げます。

二〇一一年十二月吉日

## 製造課長就任にあたり

製造課 課長 H・Y

私は、内海工業へ平成十二年二月に入社して、配属された部署は、品質管理課で、その当時は、私を含めて男性三名女性一名の四名でした。

その当時の品質管理課では、主に不具合が発生した後処理とその同じ不具合を流出させない為に品質管理課員も作業者となり製品の最終検査を含めた組立作業を行いますが製品を生産する様な体制となっていました。

それから数年を経てISO14001環境の認証を取得する事で全体の生産・品質等を管理する環境が次第に整い出しました。



## 激動の一年を振り返って

品質管理課 課長 M・T

私にとって二〇一一年は激動の一年であったと言っても過言ではありません。昨今の今頃は、今話題のボーイング787の主翼のフレームに係わる仕事で神戸に単身赴任して、内海工業で働く事になるとは夢にも思っていませんでした。年明けに掛かってきた一本の電話から激動の一年は始まりました。三月十日付で神戸の会社を辞めて岡山に帰ってきた早々に東日本大震災が発生しました。その三日後の三月十四日から内海工業に出社しましたが、諸々の事情により、前の会社の仕事を四月半ば迄ひきずり、内海工業に休みを取って新幹線で神戸まで通勤したことは記憶に新しいです。さらに、内海入社五カ月で品管長を拝命し、その就任初日の九月三日は台風十二号による工場浸水、周辺道路の水没も加わって最悪のデビューとなりました。しかし、悩んだ末に内海工業にお世話になると自分で決めた以上、後戻りはできません。今後はいろいろな面で、内海工業という会社としての、その時その時の「あるべき姿」を私なりに頭に描きながら、内海工業の今と将来に少しもお役にたてれば幸いです。最後になりますが、親睦会幹事のおまけもついた年末まで平穩無事でありませ



## 工場入口かさ上げ工事実施について

次長 T・F

今年には短時間の集中豪雨で一班出入り口側溝の増水による工場内への浸水が多発しました。対策としてポンプの設置、雨樋ドレン場所の変更等を実施して短時間で集中豪雨に対しては浸水の心配がなくなっただろうと安心していました。しかし、台風十二号による長時間の豪雨で河川が増水その影響で第一工場のほぼ全体が浸水しました。それにより工場内の排水、清掃等でトータル約一日、業務が遂行できない事態となり、一班の三〇〇トンプレスについては浸水した影響でケーブルが漏電し約二日間、稼働できない状態となつてしまいました。二〇〇四年の塩水災害以来の大災害となつてしまいました。塩害については倉敷市が水島港に防波堤を設置するなど対策を実施していますが、河川については対策されておらず、今回の様な豪雨には自社で防衛するしか方法がない状態でありました。何も対策していなかったわけではありませんが、工場内の床の低い場所三箇所ポンプを設置したのみで、浸水した場合の対策であり確実な対策ではありませんでした。今回の浸水で、二度と同じことを繰り返してはならないとの事で、第一工場入口三箇所生コンで、かさ上げする事になりました。三箇所とも約一五〇mmかさ上げする事で浸水しなかった事務所より床が高くなり、今回の様な河川増水による浸水は防げる計算です。また、ブロックやドア等、気付いた隙間にはシリコン剤で隙間を埋めました。



第一工場裏側 河川氾濫により 浸水

対策実施後



第一工場北側出入り口 地面から150mmかさ上げ

まだ確実ではないかもしれませんが一つ一つ対策する事が重要であると思います。ここ近年、夏季は温暖化の影響のかゲリラ豪雨が日本各地で発生し毎日のようにニュースに取り上げられています。来年以降もこの状況が続くのではないかと思います。何事も事前に対策する事が基本です。内海工業は製造業であり防災対策のみならず安全第一で、そして品質向上、生産性向上が必須です。くれぐれも後追いにならないようにすべきであることを痛感した年となりました。

最後に、浸水による清掃及び緊急（確認）の夜の夜勤対応等、積極的に実施してくれた社員皆様のお陰で短時間で清掃で片付き、お客様に対して納期遅れなどなく、御迷惑をお掛けする事ありませんでした。ありがとうございます。

## マシンングセンター導入について

業務課 生産技術班 S・K

マシンングセンターと聞いて、ピンとこないかもしれませんが、コンピュータ制御によって、何種類かの工具を自動的に交換し材料を削ったり、穴を明けたりする物。人に代わって繰り返し作業をし、作業者の操作ミスによる不良品が発生しない、便利でありがたい機械で、通常の作業は、材料を並べ起動ボタンを押し、材料を取り出す、定期的に検査の繰り返し作業で済むという理想的な物です。しかし、人と違い全てのことを、教えてやらなければならない、品質や生産性は全て加工ノウハウにかかります。



ファナック製 マシンングセンター

## コイル材搬入出の容易化

製造課 一班 H・N

一班ではやりにくい作業の改善で、材料の出し入れ場を新たに設置しました。今までは裏側に置いてあるあまり使用しない材料はホイストを使用してから材料をセットするまでに十分以上の時間が掛かっていました。裏側の材料置き場は狭く取り出すにも困難でした。しかし改善後は五分ほどで材料をセットでき、半分以上の時間を短縮する事が出来ています。プレスを動かしながらも場所が近いためすぐに箱をかえたり段取りもしやすくなりました。

こういった改善はまだまだあると思うので、今後も班内全員で協力して、少しでも早く生産出来る様に改善してこうと思っています。

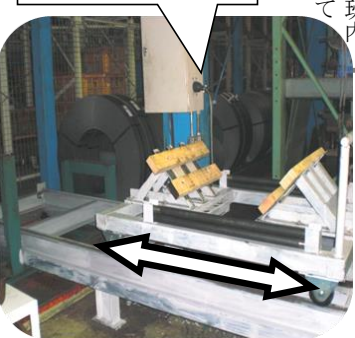
## 画像処理測定機導入

品質管理課 K・F

十月の中旬にミットヨ製の画像処理測定機が品質管理課検査室に設置されました。画像処理測定機とは、光と影のコントラストで品物を測定します。操作は、ほぼパソコンで行いますので、パソコンスキルと測定の知識が必要となります。この最新の設備が導入された事により、個人誤差が少ない測定結果が得られます。これにより、測定の精度の向上に繋がり、お客様にもアピールする事が出来ます。ですが、画像処理測定機にも測定できない部分がありますので、輪郭形状計測機と並行して使っていきたいと考えています。

[2]

細長い置場に搬入出口が一箇所しかなく時間ロスが多かった。中間点に装置を取り付ける事によりロスが少なくなった。



2011年10月 導入



## 事務所入り口変更・各班メールBOX設置

業務課 M・O

事務所内に物が増え、乱雑になったのを見かねた工場長が、大幅なレイアウト換えを行うことを決められました。それに伴いトイレ横からの入り口をふさぐ事を聞き各班のメールBOXを設置して下さいよう提案してみました。事務所で従来使用していた棚がちょうどいい具合に収まり、どうせ扉を塞ぐのであれば利用しない手はありません。今まで設置してあった各班のメールBOXは、事務所へ入ってこないかと確認の出来ない状態でした。トイレ横の扉であれば各班の誰かは必ずトイレに行くはずですし、確認もしやすいかな…っと思いい設置をお願いしました。生産技術班のNさんに忙しい処、無理を言い、取り出し易い様、ずれない様に加工して頂きました。急ぎの書類等は今迄通り持って行きますが、なるべくなら各班の皆さんにトイレへ行く際気をつけて見て頂けると助かります。各班のメールBOXを設置した事で、大事な書類はもとより些細な情報も伝達できる様になり、内部コミュニケーションもとりやすくなる事と思います。



## ホームページ開設について

業務課 主務 Y・S

平成23年10月に内海工業を紹介するホームページが開設されました。以前にも受注効果を期待してホームページを開設していましたが、一件の受注もなく、またランニングコストもかかり、それに対して大きな効果も見当たらず、ホームページを閉鎖した過去がありました。昨今はホームページを開設する目的が多様化した内容になっております。

一般的には

- ・会社のイメージ戦略として
- ・会社のリクルート活動の一環として
- ・自社をより知ってもらう為の広報・広告目的として
- ・自社の営業マンの営業活動を補完する位置付けで
- ・新規見込み客のリストの獲得の場・装置として
- ・商品やサービスを販売することを目的として

等々…。

今回ホームページを作ろうとしたのは事業内容についてのPR、会社のイメージアップと名刺代わりとしてのもので内海工業という会社を良く分かってもらいたい思いで制作会社に依頼しました。特筆すべきところは内海ニュースを載せたところです。この新聞を読めば内海工業の情報がたくさん載っていて興味深いものになっております。将来的にはバージョンアップしながらより良いホームページにしたいと思っております。



## ㈱パソナ岡山主催外部講習を受講して

(部下を育てるコミュニケーション)

業務課 主任 H・U

人とのコミュニケーションは大変難しいものです。相手の心の中は読めませんし、自分と相手の思いは決して一致するものではありません。人の中には五つ基本的欲求があるとされています。皆それぞれ欲求の内容が違い、相手の思いに無い事を求めても上手くいくはずはなく、コミュニケーションの壁はここにあるとされています。ではどうすれば良いか？人の中には「思い」があるとしました。「思い」とは自分の中に存在するものすなわち自分の意思・希望であり、相手の為のものではありません。相手に求め、相手の中に存在していなければ壁に阻まれる事となります。「思い」を「想い」に変えましょう。「想い」とは自分の意思より相手の為に話す・伝えるとの意味になります。「思い」を「想い」に変えることが出来れば壁を乗り越える事は容易でしょう。普段の生活においても社会の中でも重要とされるコミュニケーションが上手くいけば新たな楽しみ・喜びがプラスされるのではないのでしょうか。

日常、普通に行われている会話がそれ以上に伝わったり、正反対に伝わる事もあると認識すると同時に『人対人』の繋がりの大事さを改めて感じさせて貰える貴重なセミナー受講となりました。

※自分の基本的欲求が知りたい方は心理テストが出来ます。声をかけてください。遠慮なくどうぞ。



彦坂講師のセミナーを約二時間受講し、その中に能力開発という言葉があり本人(自分を見つめなおすこと)思考が現実を造る。人の自身に自信をいかに育てるか。人話力は人間力に話す。このような行動は何を言っているかではなく何を言っているかであり、上司のリーダーシップ、コミュニケーション、管理能力や性格など上司に求められる能力である。しかし、個々の能力は違うのが当然で、指導する上司一人一人も、その能力は異なることで、その異なった能力で部下を指導した場合、その成果も大きく異なってくる。出来る人だけ出来るでは、意味がない。能力だけに頼らない、ある程度誰にでも出来る仕組み方法が必要。それと口先だけのものを言われても理解するのが難しい。自分が実践してみせてやることで、手本となり部下に納得してもらい自分も自信が付き頑張らなければと努力する事で成長でき、成果を出して確実に効果を上げていかなければならない。

常日頃から心掛けてコミュニケーションを深める事を教わった講習でした。

[3]

材料受け入れ変更

業務課 R・Y

十月より、従来とは違った形で材料を受け入れていきます。これは、現場からの要望もあり、生産性向上の目的と材料の適切な受入・供給を兼ねています。

コイル材は一班で受け入れ検査して、ホイストで荷降ろしをします。板材は業務課で受け入れ検査して新たに設置した一時保管場所まで運び、その後各工程へ割り振ります。従来は現場任せでしたが、これで業務課も少しは生産性向上に貢献できると思います。

各メーカーの運転手さんには受領印を押して頂く等、お手間をお掛け致しますが、ご協力の程よろしくお願い致します。

コイル材・切板材  
入荷時の  
依頼事項



夜間自動  
照明点灯!

㈱パソナ岡山主催外部講習を受講して  
(部下を育てるコミュニケーション)

製造課 係長 A・O

暑かった夏もようやく終わり、残暑から秋の気配へと変わろうとしている頃、岡山県立岡山聾唖学校生（高等部本科 産業工芸科 二年生）O君の職場体験実習が実施されました。期間は十月十七日（月）から二十一日（金）までの五日間でした。

最初にこの体験実習の話を開いたとき、わたしは「なぜ内海工業で実施されるのだろう、なぜ選ばれたのだろう、音で作業を知らせる機械がたたくところなの」と、不思議に思いました。工場長に確認すると、どうやらハローワークさんが「内海工業さんが障がい者の方を採用しておりますよ。」と実習先を探しておられた聾唖学校の先生に伝えたそうです。八月三日には、まずH先生とN先生が内海工業の下見に来訪され、打ち合わせをしました。それから十月六日にはO先生とO君が来訪され、工場長の聞き取り面談を行いました。日程も決まり、そこから受け入れ準備を始めました。とにかく「安全第一」。実習先の各課には細心の注意を払うよう要請しました。そしていよいよ迎えた実習当日、当然ながら本人はやや緊張気味の表情。工場長の安全教育の後、現場での作業指導で少し不自由があ



ると思っていきましたが筆談などしなくても殆どの言葉は理解できていました。普通に会話をしている感じでこれには正直驚きました。出荷班の組立作業から始まり、六班でのめっき品の確認作業、二班でのプレス作業と順調にこなしていました。そしてあつという間に最終日、やつと慣れかけてきて笑顔も出始めた頃でしたが、全日程を無事終了しました。五日間という短い期間でしたがよく頑張ったと思います。今後、O君がどのような職種につかれるのか分かりませんが、社会人になるということは大変大きな責任を背負うことになると思います。周りの環境も今まで以上に厳しいものになります。今回の内海工業での体験実習が少しでも今後役に立てばと社員一同、心から応援しています。これからの飛躍に期待していますよ、頑張ってください。



五期生 めっき検定試験

製造課 六班 班長 S・K



検定試験受験の立会いも三度目。受験する実習生達は、受験日当日まで、戸惑いと不安を抱えた時間を過ごしてきたことですが、工程や手順を教えている側としては、呑気なもので本人達には少々心苦しかったです。先輩実習生達が受験した時は、試験官と私と本人のみの空間で試験が行われたので、かなり緊張した雰囲気がありました。今回は何故かギヤラリーに見守られ少しざわついた中での試験だったため練習時と同様の心境程度で受験出来たのではないかと思います。なにはともあれ、一ヶ月間の練習の成果のおかげで無事合格しました。おめでとと☆

ご協力頂いた方々への感謝の気持ちを忘れず、あと二年間真面目に仕事に取り組んでください。お手伝い頂いた皆様ありがとうございます。



なぞなぞ☆  
目の真ん中にあるのって、何と何？  
答えは  
6ページで！  
Yahoo!きっずより

製造課 二班 S・J

### 3年間の内海工業の研修を終えて

原文のママ

製造課 二班 R・O

日本に来て、内海工業の研修生としての三年間ももうすぐ終わります。日本に来て初めの頃は言葉を十分理解できない事、生活が慣れない事もあり大変でしたが、会社の人が親切にしてくれてだんだん慣れました。仕事で困った事があつた時に、会社の人は日本語をゆっくり話して教えてくれました。休みの日に、日本のいろいろな所に行きました。日本はきれいな国です。環境でも、人々の心でも、日本でいろいろ勉強しました。日本の生活習慣とか知識とかいい勉強になりました。中国へ帰ってもこれも私の人生の中できつと貴重な経験だと思えます。私にはいい勉強になりました。日本での経験を生かしてがんばります。

この三年間で皆さんいろいろお世話になりました。本当にありがとうございます。



時間が経つのが速いですね。あと一カ月で中国へ帰ります。日本へ来てから初めはぜんぜん分からない事ばかりでしたが内海工業へ入ってから皆さんにいろいろ教えてもらいました、いい勉強になりました。三年間皆さんにいろいろお世話になりました。本でいい生活が出来ました。仕事でミスをした時、班長に教えてもらってから上手に出来るようになりました。仕事の期間、わたしはよく病気になるりました会社の人と一緒に病院へ行き元気になりました。皆さん親切にしてくれて本当にありがとうございます。三年間順調に終わります、三年間仕事でいろいろ勉強をし経験しました。日本語を勉強し日本の生活がよく分かりました。おいしい料理を食べました、それに日本料理も作りました休みの日、会社の人と一緒に遊ぶに行ったり食事しました。とても楽しかったです。長い休みの日には日本のたくさんの場所へ旅行へ行きました。日本の風景はとても美しいです。多くの日本の文化や習慣を学ぶことが出来ました。

内海工業と日本で三年間勉強し経験したことを生かし、中国へ帰ってからも頑張ります。皆さん三年間お世話になりました。ありがとうございます。

「おもしろきこともなき世をおもしろく」高杉晋作。私はこの言葉が大好きです。夏にビアガーデンをしないなんて、「ガソリンのない自動車」今の時代は「電気のない電気自動車」といったところでしょうか？今年には震災の影響もあり、内海工業でも節電したり、輪番操作で土日の代わりに木金休みになりました。日本全体が落ち込み、自粛ムードだったのでどうなるかと思っていました。七月二十一日木曜日、倉敷天満屋にて五十一名参加で開催されました。暗いニュースの中、元気づけてくれた明るい光。サッカー女子日本代表「なでしこジャパン」見事世界一。何度も窮地をしのいだ戦いは、感動と共に、最後まで諦めない大切さを教えてくれましたよ。余韻に浸りたい為に作業服の下に日本代表の服を着たまま、仕事をしました。そういう話をしながら「カンパニー！」支えてくれていた仲間達へ感謝を込めて「カンパニー！」今年のビアガーデンは、山陽新聞の人に取材され、写真も撮られました。

社内の交流、社外の交流、色々ありましたが、会社でよくちよく会う人や、あまり会わない人も、気付きや発見があります。『お酒の縁』って垣根が取れますよね。ただ単純に、おもしろい事をして楽しむ！これって古き良き日本の姿かもしれませんね。

数日後、山陽新聞に載りました。その切り抜きを会社に持って行き、チャンピオンベルトの様に掲げ何か世紀の大仕事をやり遂げたかの様に喜びました。思ったより大きく、カラーでした。どうか今後もリフレッシュできる引き出しが増えますように。おつかれサマーの後は、必ず職良く『食欲』の秋が来ますよね。幹事の皆様、有難うございました。

## 親睦会恒例行事☆ ビアガーデン！



山陽新聞社から  
取材を受けている真っ最中！

製造課 六班  
M・S

今回、初めて参加させて頂いた、親睦会のビアガーデン。猛暑の続く日々での仕事、心身ともに砂漠状態。そんな時に、「ホッ」と一息つけた時間が送れ、その後の仕事の活力になりました。いろいろな料理にデザート。つつい食べ過ぎてしまいました。なんとと言っても、乾ききった喉を潤してくれたビールは、“最高”の一言です。

日頃は、就労時間等も違い、他の部署の方々と、なかなかコミュニケーションも取れないので、少しでも話が出来ればと思いましたが、口下手なので、それも出来ないまま、あっという間に時間が過ぎ、お開きになってしまいました。この様な機会、そうでない時も、声を掛けて頂ければ嬉しく思います。



昨年の九月に派遣社員として入社し、今年四月より正社員として働く事になり初の仕事外の社内行事が今回、倉敷で行われたビアガーデンでした。参加の可否を聞かれた時、お酒が全く飲めないもので少し迷いましたが、参加する事で普段ゆつくり話をする事が出来ない人や、仕事上、接する事のない人達とのコミュニケーションをとる機会にもなると思いい参加を決めました。職場では、作業服姿しか見る事はできませんが、皆さんのプライベートでの格好や趣味の話等で盛り上がり、大変楽しい時間を過ごす事が出来ました。コミュニケーションをしっかりと、それぞれの人間性を理解する事で仕事をする上でもプラスになる事は多々あると思っています。その為にも、このような行事にはなるべく参加し、いろいろな人達とコミュニケーションをとっていかうと思えます。

出荷班に異動になり約一年。まだまだ覚える事はたくさんありますが、作業を理解していけばいく程、周りに多くの知識を持った人、素晴らしい技術を持った人がたくさんいる事に気がきます。その人達から多くを吸収し、今以上に会社に貢献できる『社員』になりたいと思えます。



節電の 割には下がらぬ 電気代  
東電は 甘え甘えて 国電か  
円高の 御蔭を受けぬ ガソリン代  
お役人 ふどころ具令 先送り  
公務員 一年ぐらい 我慢しろ  
内柴よ 寝技で金を 使い込み  
復興の 震災の地にも 初日の出  
同窓会 相手の方が 爺にみえ  
定年を 迎えた日から 粗大ゴミ  
二九一人

### わきあいあい Let's飲みにけーしょん



オトナの話に花が咲く...

### 飲む！食べる！喋る！



キメ顔でパチリ☆



## 江戸川柳

二〇一二年NHK  
大河ドラマ「平清盛」  
清盛の 医者には裸で 脈をとり  
注進の 度に平家 後家が増え

何事も 努力すればと ナデシコが  
ナデシコが 女の意地を 見せつける  
責めてくる 震災円高 なんのその  
野田さんや あなただけほど 信じたい  
野党でも 与党ごときと 振りかざし  
日本丸 どちらに行くか 頼りなき  
TPPとは 判らないのに 参加して  
裏方ヒロ君



# 忘年会 劇的開催

今年もNAIKAIに  
サンタがやって来ました



2011年12月17日  
サントピア岡山総社にて

製造課 六班 M・Y

一年に一度の忘年会、楽しみにしていました。毎年この時期になると思いますが、どんな内容の忘年会になるのだろうか。やはり毎年新鮮な感じがします。内容がいろいろあってよかったです。特にビンゴゲームは楽しかったわ、ドキドキして面白かった。また、三班の人が踊りをしたのが本当に可愛かったです、自分の運動神経があまり良くないから、ちょっとうらやましかった。

業務課 出荷班 M・F

私は、内海工業に入って二回目の忘年会の参加でした。娘を出産してから、忘年会に参加した事がなかったので、とても新鮮で、社会に触れているというのを実感しました。今年の忘年会は、S主務の『KARA』のヒップダンスをはじめ、工場長の可愛い内海サンタさん、三班の方達の『マルモリダンス』も盛り上がりが見えたつぷりでした。料理・お酒もとても美味しく頂きました。とても内容の濃い二時間半だったように思います。今年、東日本大震災・円高・タイの大洪水という忘れられない辛い出来事や深刻な問題が起きました。世の中が暗い時ですが、明るい話題の一つでも多く増えていってほしいと思います。忘年会に参加された皆様、品管の幹事の皆様、お疲れ様でした。一年間ありがとうございました。

業務課 出荷班 M・N

12月17日土曜日、毎年恒例の忘年会がサントピア岡山総社にて開催されました。まずは、今年幹事担当の品質管理課のT課長、K主任、F君、大変お疲れ様でした。Y課長が製造課長に異動されて幹事が3人になってしまったためにさぞや大変だっただろうと思われま。

内海工業の親睦会で一番大人数になるのが忘年会ですが毎年思うのが今年はこの会場になるのだろうかと思いにしています。乾杯後はそれぞれ好き好きに談笑しながらの食事でした。お酒が好きで楽しそうに飲んでいる人も見かけられ、みんなわきあいあいとても雰囲気も良かったです。それと会社の時はみんな作業服なのでオフの時の私服がまたいつもとはちがった印象になるので、より一層華やかに見受けられたのではないのでしょうか。来年はすぐそこです。気持ちを切り替えて体調を壊さぬようまた来年一年みんながんばりましょう。内海工業のみなさん、そして幹事さん一年間お疲れ様でした。



品質管理課 藤井謙治さん  
『測定の高精度化における  
品質管理の活用』講習を受講  
11/2・11/9・11/16  
の3日間(特殊技能取得)



編集後記

今年一年は震災・洪水で混乱の一年でした。会社は来年以降に向かって取り組みをしています。内海ニュースは皆さんによって活性化してきました。10号には素晴らしい事が記載できるように御協力をお願い致します。

衛生管理者より 次長 福井 崇洋



10月8日の健康診断、お疲れ様でした。社員の皆さんには診断結果が届いていると思います。診断結果を見てチョット気になった方は病院で検査を受けましょう。来年2月に産業医の武田先生が来社される予定です。個人相談等も承りますので気楽に申し出てください。



なぞなぞの答え  
「ひ」と「み」